中心市街地活性化ニュース
CITY CENTER VITALIZATION NEWS
2026.11.09
No.711

Fujieda Local SDGs

3 誰もが健康で元気なまちをつくる
17 あらゆる主体が協働・協奏するまちをつくる
8 力強い地域産業と多様な働き方を生み出す

駅前が過ごしたくなる空間に！

～まちなかウォーカブル　滞在空間創出社会実験～

要約すると

- **「ウォーカブル推進都市」である本市はウォーカブルなまちづくりを推進**
- **北口・南口駅前広場を活用し、滞在空間を創出する社会実験を実施**

令和８年10月25日(日)から11月３日(火･祝)まで、藤枝駅北口･南口駅前広場を活用し、歩行者がゆっくり過ごせる滞在空間を創出する社会実験を実施しました。

広場にベンチやテーブル、パラソル、人工芝などのストリートファニチャーを設置し、「通り過ぎる場所」から、さまざまな過ごし方ができる「居心地のよい空間」へと変えていく可能性を検証しました。期間中は、休日だけでなく平日にも、学生や高齢者、ビジネスパーソン、散歩中の園児、ペット連れの方など、幅広い世代の利用が見られ、広場には普段とは異なる日常のにぎわいが生まれました。利用者や周辺店舗からは、「とても良かった」「にぎやかになった」「今後も設置してほしい」といった声が寄せられ、本実験への関心の高さがうかがえました。



本市では、令和元年度に国の「ウォーカブル推進都市」に参画し、まちなかを車中心の空間から、人が主役となる「居心地が良く、歩きたくなる空間」へ転換する「ウォーカブルなまちづくり」を推進しています。今年度からは、この取り組みを官民連携で進めるための計画策定にも着手しており、今回の社会実験で得られた検証結果を、今後のまちづくりに反映していきます。







FUJIEDA EKIMAE
FUJIEDA EKINAN
藤枝市中心市街地活性化推進課
しずおか中部の生活･創造拠点を目指します
ふじえだ花回廊
藤枝市は花を活かしたまちづくりを進めています